

「ふるさとの田んぼと水」子供絵画展2019が開催されました！

2019.12.4(水)～11(水) 上野 東京都美術館

趣旨

日本の農業・農村は、人々が生きていくために必要な食料を生産する場であるとともに、自然環境を守り、多様な生き物の命を育む場であります。さらには、洪水を防止したり、大気や水質の浄化など多面的な機能を持ち、人々が安心して暮らすために欠くことのできない多くの役割を果たしています。

また、農村の豊かな自然や美しい風景、歴史的な遺産や伝統などは、そこに住み暮らす人々にとって貴重な宝ものであるとともに、そこを訪れる都会の人々に安らぎを与え、未来を担う子ども達の心の中に、豊かな感性を育てるなど、かけがえのない国民の財産でもあります。

本絵画展は、この私たちのかけがえのない財産を守り、次世代へと引き継いでゆくために、子ども達に田んぼや農村・農業用水に関心を持ってもらい、これが有する水の循環や環境保全の機能への理解を促し、大人へのメッセージとして子ども達のまなざしを届けることを目的とし、賛同を得られた地域水土里ネット、都道府県水土里ネットの協力を得て2000年から実施しており、令和最初の今年、節目となる20回目の絵画展を開催することができました。

全国水土里ネット会長挨拶から一部引用



審査結果

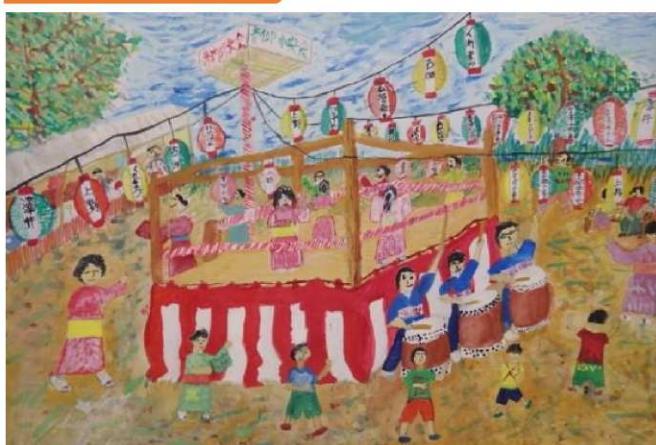
今年で20回目を迎えた本コンクールには、全国から約5,200点もの応募がありました。審査の結果、入賞24点、地域団体賞45点、入選128点が選ばれました。

そのうち都内小学校から出品された1作品が入賞、1作品が地域団体賞、3作品が入選されました。作品は令和元年12月4日～11日東京都美術館に展示され、入賞1作品の授賞式が12月7日(土)に執り行われました。

心からお祝い申し上げます。来年も是非多くの方の応募をお待ちしております。



文部科学大臣賞



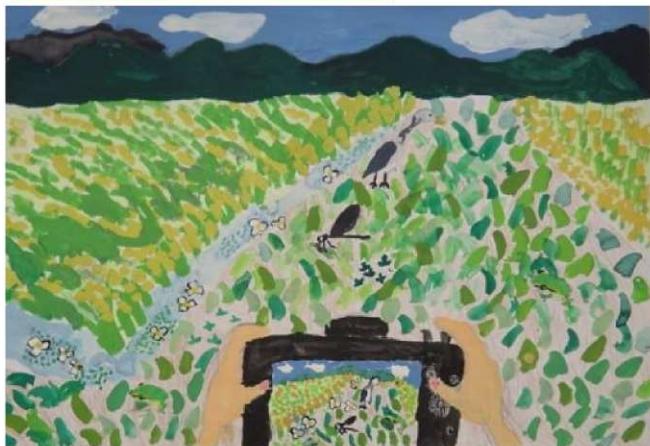
「夏祭り」

よしなりともひろ
吉成 榮博 さん (5年)

東京都国立市立国立第一小学校

国立には多くの農家さんがいます。あちこちで農家さんが参加する夏祭りが行われています。たいこを祭りでうっています。

水土里ネット東京 会長



「生き物たくさんの中をパシャリ」

よねやま とも
米山朋さん (5年)

東京都小平市立小平第六小学校

入選



「谷保の田んぼ」

やまだ はなか
山田華禾さん (5年)

東京都国立市立国立第一小学校

入選

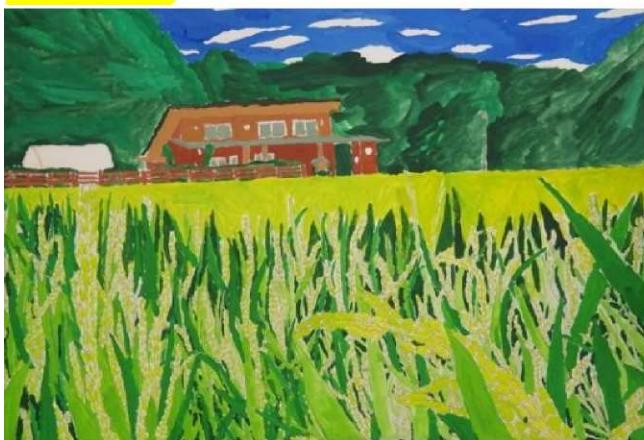


「ふるさとの風景」

おやまだ るい
小山田瑠偉さん (5年)

東京都国立市立国立第一小学校

入選



「夏休みの終わりに」

ぬまざき そうすけ
沼崎颯介さん (5年)

東京都国立市立国立第一小学校